

明日 76

5	6	木	内科検診 朝自習:英
	7	金	第1回面接句間(短縮40分授業) 尿検査(2回目) 数
	8	土	週末課題:数学
	9	日	
	10	月	英
	11	火	①・②校時 農業クラブ校内 意見研究発表大会 数
	12	水	⑦校時 防災避難訓練 国
	13	木	英
	14	金	⑥校時 学友会総会 数
	15	土	週末課題:理科
	16	日	
	17	月	英
	18	火	数
	19	水	考查1週間前 国
	20	木	英
	21	金	放課後 第1回英検 数
	22	土	週末課題:英語
	23	日	
	24	月	英
	25	火	数
	26	水	第1学期中間考查 前期自転車点検
	27	木	
	28	金	④校時 選手壮行会
	29	土	週末課題:農業
	30	日	
	31	月	英

5 月、学習に！部活動に！

～生活リズムを確立しよう～

学校行事が目まぐるしく続いた4月が、やっと終わります。現在までの高校生活に、皆さんはどのような感想を抱いているのでしょうか。少なからず不安を抱えていた人も、毎朝登校し、級友や先生に元気に挨拶をしたり、毎日、友人と言葉を交わしたりすることで、不安を吹き飛ばすことができたのではないのでしょうか。一方で、思ったような状況でないという人も少なからずいると思います。高校生活は、まだ始まったばかりです。自分からアクションを起こすことで、いくらでも状況は変えることができます。周囲を変えるためには、まず自分が変わらなくてはなりません。置かれている境遇に不満を述べるのではなく、どうしたら自分の理想に近づけるか、自分の意志を実現できるかを考え、積極的に行動していきましょう！

大型連休を挟んで、5月には第1学期中間考查が控えています。できれば2週間前、遅くとも1週間前から考查に向けた学習を開始しましょう。各科目とも、評価はもちろん考查のみでなされるものではありません。提出物の状況や授業態度などを加味して総合的に評価されますが、考查は授業での学習内容がどれだけ定着しているかを確認する意義がありますので、評価におけるそのウエイトはやはり大きいものがあります。自分の実力をきちんと試し、正しい評価を受けるためにも、計画的に十分に準備して、考查に臨むようにしましょう。

そのためには、規則正しい生活による、家庭学習時間の確保が不可欠です。①起床時刻②家庭学習開始時刻③就寝時刻の3つの時刻を固定して、自分なりの生活のリズムを作ってください。部活動も本格的に始まり、家庭での時間の使い方が非常に重要になってきます。学習場所、学習時間をきちんと確保して、自律ある生活を心がけていきましょう。

入学式、立派な態度で臨めました



少し肌寒くはありましたが、快晴に恵まれた4月9日（金）、76回生の入学式が挙行されました。学級担任により新入生219名が一人ひとり呼名され、校長から入学許可を受けました。校長式辞では①高校生としての自覚を持ち、ルールやマナーを守ること②思いやりや感謝の気持ちを持ち、心を豊かにしていくこと③自ら積極的に粘り強く学んでいくことを入学生に求める、とのお言葉がありました。新入生代表宣誓では、代表の生物生産科1年齊藤楓弥さんが「人々の豊かで充

実した食生活を支える『農業』について、日々の努力を大切にする『力農精神』のもと学びを深めていきたい」と述べました。来賓の皆様のお言葉にもあったように、入学式は岩農の校則を守り、勉学に励むことを誓う場としてあります。目標のないところに発展や成功はありません。明治41年から続く歴史と伝統を持つ「日本一の農業校」への入学に誇りを持ち、志を高く掲げて勉学に邁進していきましょう。

***学友会説明会・専門部紹介、

先輩はパワフル！***

4月14日(水)④～⑥校時、第1体育館で学友会説明会・専門部紹介が行われました。感染症対策で対面式が中止となったため、新入生にとっては2・3年生を目の当たりにする初めての行事となりました。学友会説明会では、「学友会」(生徒会)の組織や活動内容について、また、農業クラブの活動内容について、それぞれ説明がありました。お昼休みを挟んで午後からの専門部



紹介では、全部で22ある専門部(文化部・運動部)が、それぞれ工夫を凝らした発表で活動内容を紹介し、新入生を勧誘しました。2・3年生の熱のこもった発表に、新入生は圧倒されつつも楽しく充実した時間を過ごすことができました。その後、放課後を活用して新入生は積極的に部活動見学に参加していました。よく吟味して自分に合った部活動を見つけられたでしょうか。「継続は力なり」と言います。3年間継続して努力できる部活動が見つけれられるといいですね。

新入生オリエンテーション、初志を強く深く刻もう！

4月12日(月)②・③校時、第1体育館において新入生オリエンテーションが行われました。教頭を始めとして進路指導部、保健部、教育相談部、教務部、生徒指導部の各部主任の先生方から講話をいただきました。以下、皆さんの感想を紹介します。

1年1組生物生産科

影山 直輝 さん

今日の話聞いて、小学校や中学校でも何度も聞いたことがある、初めてではない話をたくさんされました。挨拶や時間を守るなど、普段からしっかりできている人には関係のない話でも、普段からできていない人がいることが現状なので、高校生活では「当たり前のことを極めながら、初めてのことに挑戦する」ということを目標に頑張っていこうと思います。

1年4組食品科学科

橋本 祐愛佳 さん

合格者オリエンテーションの時よりも詳しい説明で分かりやすかったです。授業に取り組む心得として、自主的に学習していきたいと思います。服装・頭髮に関しても、3年間守り、将来のためにも決まりを守って行動していきたいです。時間も余裕を持って、人との関わり方も思いやりの気持ちを持てる高校生になりたいと思います。素直さ・根気強さ・挨拶の三つのことを忘れず生活したいです。決まりをしっかり守り、友達とも楽しく生活できる高校生活にしたいです。

1年5組アグリビジネス科

関根 桧 さん

私は、先生方による新入生オリエンテーションの話聞いて、自分で行動することが大切とおっしゃっていると感じました。一番心に残ったのは、「選択したのは自分だ」という言葉です。この言葉には、親に頼るのではなく、中学校を卒業し、自立が始まっているぞというメッセージを感じました。先生方の言葉は、大人になっても心の隅にとどめておきたいと思いました。

76回生 副担任 紹介

1年1組生物生産科

副担任:中畑 良司

(なかはた りょうじ)

担当教科:農業

こんにちは。

私はこの岩瀬農業高校のOBです。その当時は、畜産科という学科があり(現在の生物生産科)、学んでいました。縁あって、この母校に勤務して現在は9年目になります。

1年生の皆さんが大きく成長し、卒業後それぞれの道で活躍できる「力」が身に付くよう支えていきたいと思っています。



1年2組園芸科学科

副担任:角田 いづる

(つのだ いづる)

担当教科:国語

ちょっと変わった名前の角田(つのだ)いづるです。岩農8年目、私は素直で優しい岩農生が大好きです。教科は国語ですが、1年生の授業は1時間もないのでとても残念です。そのぶん皆さんとは図書館でお会いしたいと思います。本は頭と心の栄養になりますよ。ぜひ来てくださいね。



1年3組ヒューマン

サービス科

副担任:葛西 優

(かさい ゆう)

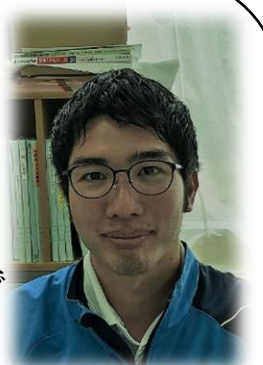
担当教科:農業

りんご県こと青森県出身で23歳です。今年で岩農2年目となります。

ヒューマンサービス科で農福連携の取り組みなどを担当しています。

趣味は、カメラ(Nikon)、チーズの食べ比べ、料理です。

若輩の身ではありますが、若さを生かして生徒の皆さんと共に成長していきたいと思っています。高校3年間は瞬く間に過ぎていきます。ぜひ、何事にも「挑戦」し、たくさんの学びを得て、かけがえのない青春を過ごしてください。



1年4組食品科学科

副担任:橋本 吉世

(はしもと よしとき)

担当教科:農業

食品科学科の橋本吉世です。1年4組の副担として佐藤優子先生の足手まといにならぬよう1学年の皆さんと学校生活を過ごしていこうと思います。生徒の諸君にはいろんな力を身につけてほしいと思います。気力、体力、忍耐力、精神力など。自分で限界を決めてしまうのではなく、常に目標を持ってチャレンジし、向上心を持って学校生活を送ってください。頑張りましょう。



1年5組アグリビジネス科

副担任:武田 和久

(たけだ かずひさ)

担当教科:商業

本年度、1年5組アグリビジネス科の副担任を拝命いたしました武田和久です。

県南地区での勤務は、長沼・清陵情報・郡山商業・光南と岩瀬農業で5校目となります。

担当教科は商業、特技は卓球、趣味はゴルフ(下手)です。

本校では、主にビジネス文書検定・情報処理検定・ビジネスコミュニケーション検定等の指導などを担当しております。

お子様方の進路選択の一助になればと考えております。

上記資格試験に限らず、検定試験等についてご質問等ございましたら、遠慮なく学校まで連絡ください。



1年6組環境工学科

副担任:遠藤 優年

(えんどう まさとし)

担当教科:理科

岩農に来て2年目、専門は生物、趣味はカメラです。1学年全クラスの「科学と人間生活」の授業を担当します。皆さんが、理科を好きになれるように頑張ります。

皆さんの学校生活が実り多きものであるように、最大限のサポートをしていきたいと思っています。あつという間の高校生活、一緒に頑張りましょう！

